



- この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。
- 二次元バーコードにアクセスいただくと、組立て動画をご覧いただけます。
組立て動画は、参考例になります。必ず説明書の手順を実施してください。



組立て動画

■組立てされる方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

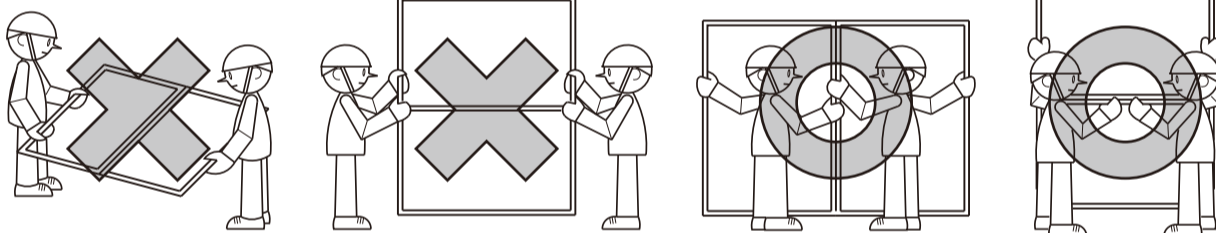
- 漏水の原因になりますので、下記事項をお守りください。
 - ・防水テープ無目はサッシ枠に沿って必ず圧着してください。
 - ・段窓無目に張付けてあるシール材は、絶対にはがさないでください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て上のお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- ガラス破損防止のため、障子やガラスは枠を躯体に固定した後に入れてください。
- 段窓の組合せは上段：縦すべり出し窓、下段：FIX窓になります。上下の入替えはできません。
- 枠連結部に無理な力をかけないでください。枠が変形するおそれがあります。移動する場合は、立てたまま段窓無目部分をしっかり支持してください。
- 段窓組立て後の取付けは、「段窓無目取付け説明書」を参照してください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず取付けされる方へお渡しください。
- 反り防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズ付いたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■組立て後の取扱いとお願い

- 組立て後、枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけたりしないでください。また、移動する場合は、立てたまま連窓方立部分をしっかり支持してください。
ねじが抜けて破壊するおそれがあります。



■段窓無目の種類

段窓無目	
H用	L用
<p>【ねじ付アングル】</p>	<p>【ねじ付アングル】</p>

■組立てねじ一覧表

※下表の記号は本文図中の記号を表します。間違いのないよう使用してください。
※①は、取付け説明書と一緒に、必ず取付けされる方にお渡しください。

①	②	③	④
バインド小ねじ M4×8	バインドタッピングねじ φ4×20	皿木ねじ φ3.8×25	皿小ねじ M4×6
組立て用		躯体取付け用	アングル取付けねじ

■部品一覧表

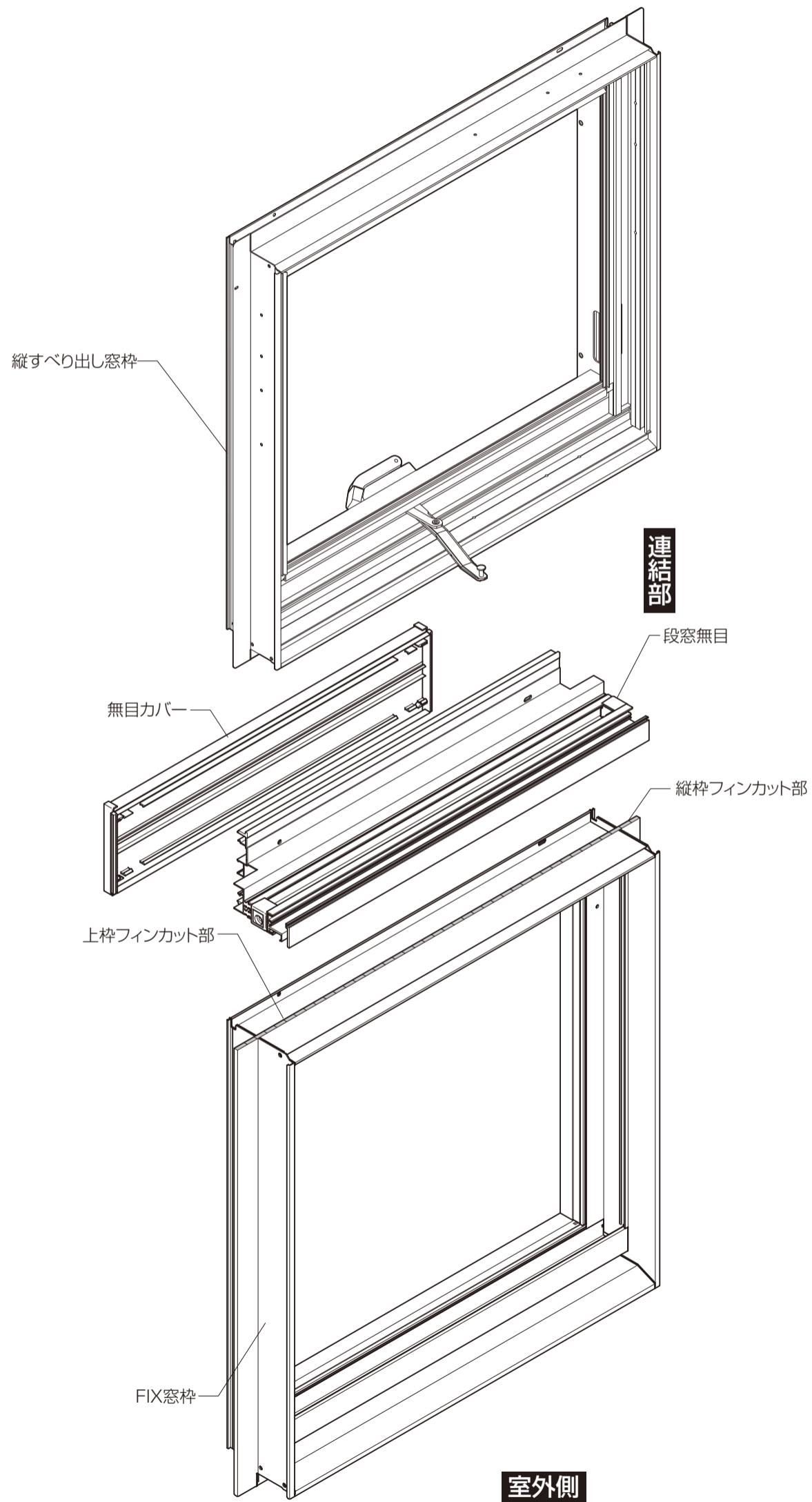
防水テープ無目	無目キャップ

■組立て順序

1 上下サッシの配置

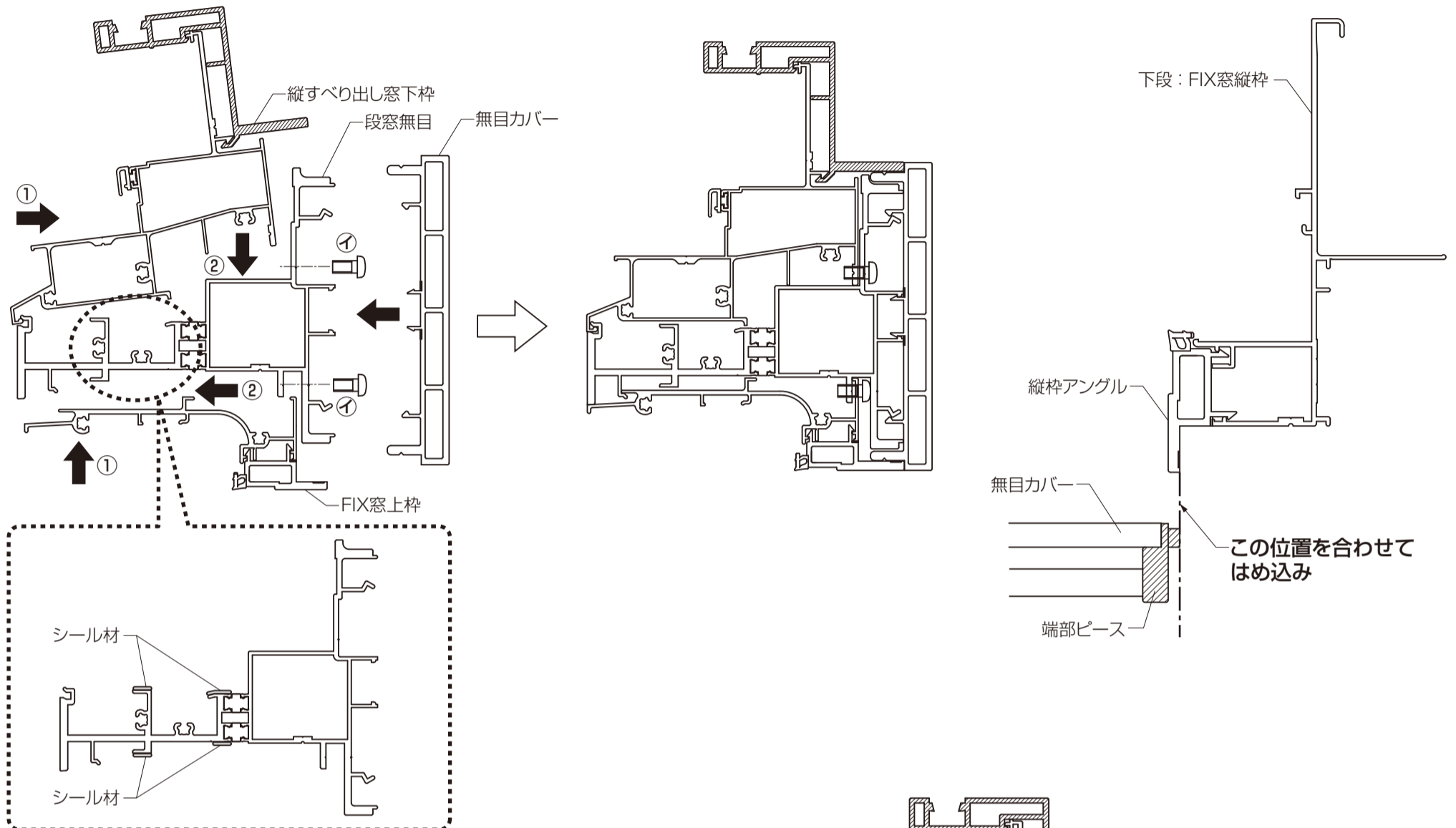
※上下サッシのフィンカットは不要です。上段：縦すべり出し窓、下段：FIX窓に配置してください。

【組立て例：縦すべり出し窓+FIX窓（外押縁タイプ）】

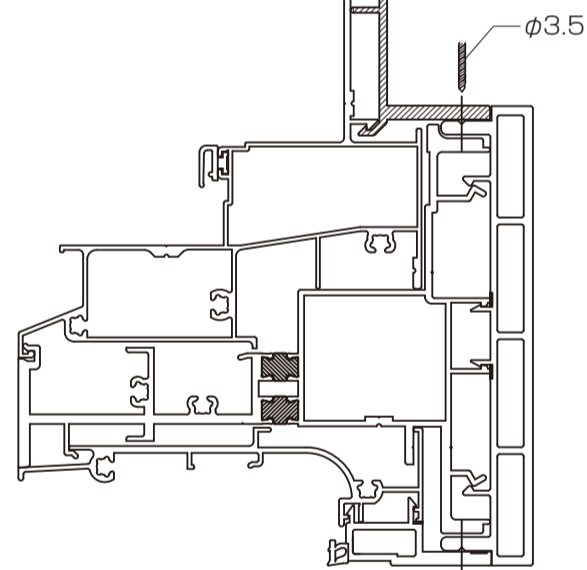


2 段窓無目との連結

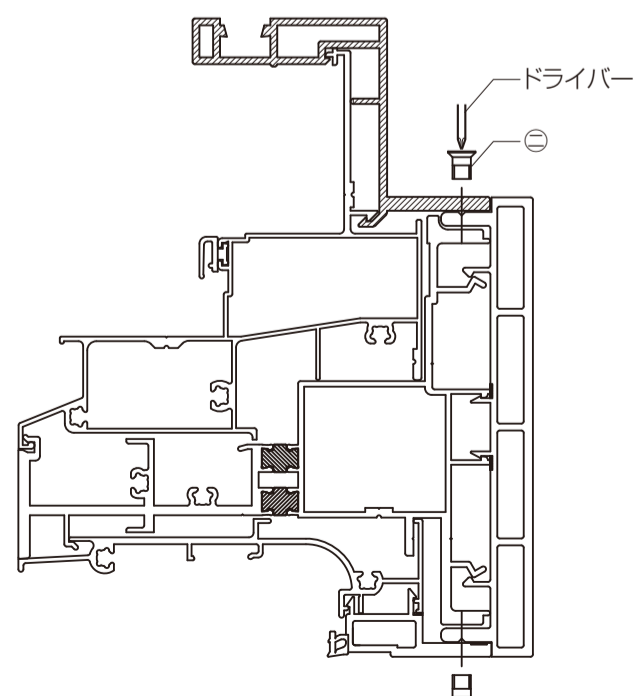
- ①上下のサッシ枠をそれぞれ組立てます。
- ②段窓無目と上下枠を一体に組合わせ、端部を面一に合わせ、右端の穴から段窓無目の穴をすべて①でねじ止めます。
※段窓無目に張付けてあるシール材のリケイ紙は、はがしてください。
その際、シール材をはがしたり、破損しないようにしてください。
※段窓無目とサッシ上・下枠の室外側面が同一面になっていることを確認してください。
- ③無目カバーに取付いている端部ピースとサッシ縦枠アングルの位置を合わせ、無目カバーをはめ込みます。



- ④サッシ本体のアングル取付け穴から無目のV溝に、 $\phi 3.5$ の下穴を開けます。
※無目アルミ型材まで穴を開けても問題ありません。



- ⑤アングル取付ねじを取付けます。
※無目カバーの浮き・ガタツキがないことを確認してください。
※アングルねじはまっすぐにねじ込んでください。
※アングルねじの締めすぎに注意してください。
型材が変形などをおこさない程度に締付けてください。



3 防水テープ無目の張付け

●防水テープ無目を張付け基準位置に合わせ、サッシ枠に沿って張付けます。

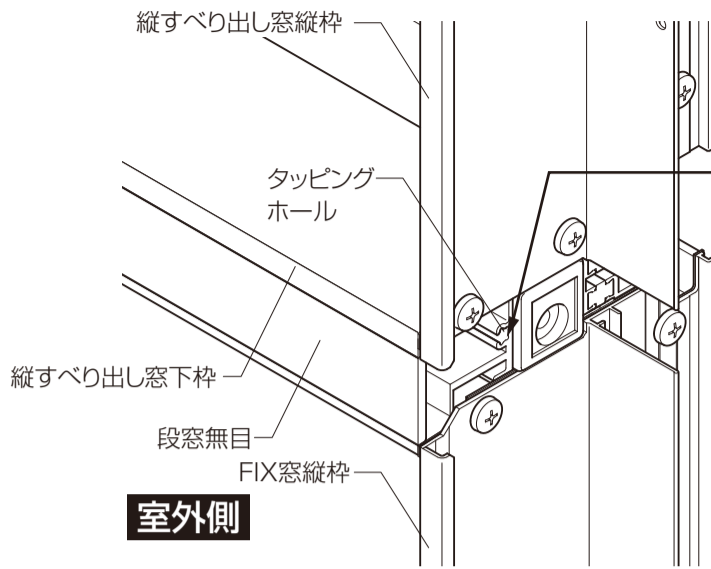
※防水テープ無目にはL・Rがありますので確認してください。

①防水テープ無目の穴と段窓無目のタッピングホール位置を合わせ、サッシ枠に沿って防水テープ無目を張っていきます。

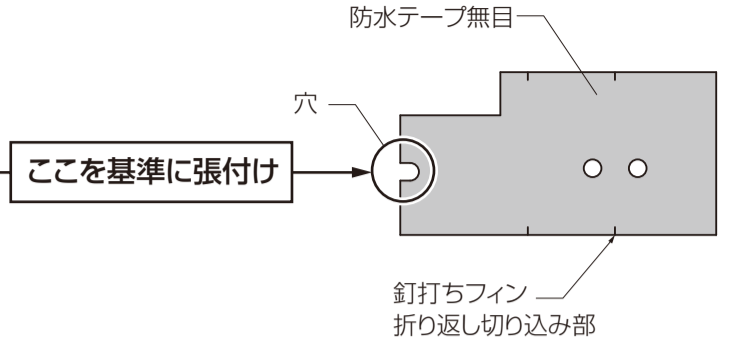
※コーナー部は必ず押えてすき間がかないようにしてください。

②防水テープ無目の切込み部でフィンを取り返し、フィンの裏側まで張ります。

※防水テープ無目の2つの穴位置を合わせて折り返してください。

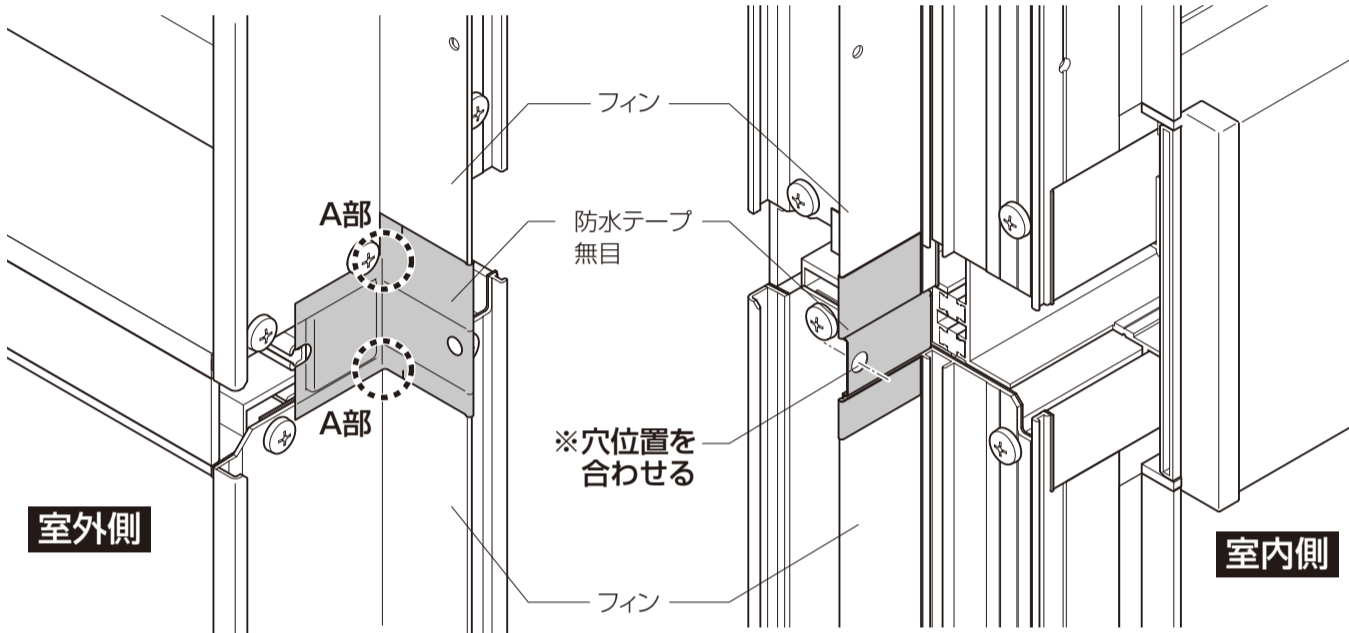


室外側

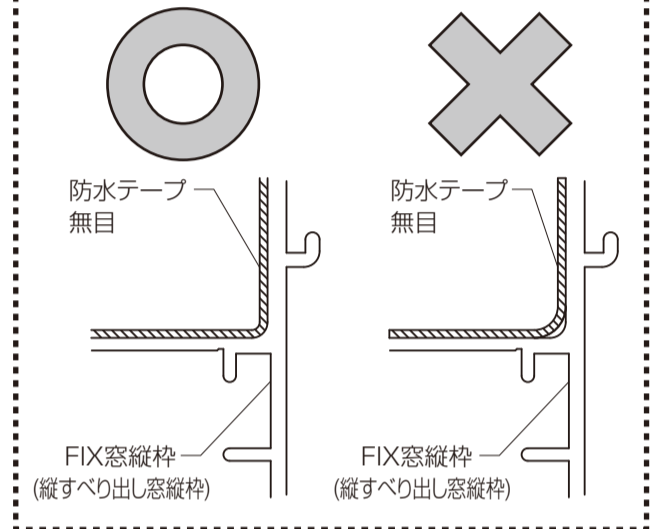


▲ 注意

●防水テープ無目はサッシ枠に沿って必ず圧着してください。漏水の原因となります。



■ A部詳細図



4 無目キャップの取付け

●連結部に無目キャップをⓐでねじ止めします。

※キャップにはL・Rがありますので確認してください。

▲ 注意

●ねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。漏水の原因となります。

■ 拡大図

